

令和3年度第1回 山形県文化財保護審議会 議事録

日時：令和3年6月10日（木）10:00~12:00

場所：山形県生涯学習センター 遊学館 第1研修室

<各委員の主な意見>

議題1 山形県指定文化財の候補について

※指定候補に関する審議事項は、非公開としています。

議題2 文化財調査に向けての課題整理について

○県文化財保護条例には伝統的建造物群の規定がない。国の選定もなく、伝統的建造物群保存地区のない県の一つだが、その理由は市町村に責任があるのではなく、指導する立場である県に専門職員がいないという体制の問題もあるのではないかと。本審議会において、議論があってもよい。

議題3 県文化財保護行政に関する意見交換について

○県指定文化財保存実態調査によって、文化財の損傷状態を調べてカルテを作ることには非常に大切だと思う。ただし、県と調査員だけで調査を行っては、その後の広がりには欠けると思う。調査の際は、可能な限り、市町村や所有者、地域の方々などに参加していただき、文化財の現状について調査員からその場で具体的に話してもらおうということもやられてはどうか。少子高齢化、過疎化で文化財に関わる人が少なくなっている状況でもあるので、地域社会一体となった保存・活用の推進のため、なるべく地元の方々に関わってもらおうような調査にしてほしい。

○県指定文化財保存実態調査について、「調査をしてほしい」という声が、市町村、所有者、地域の関係するの方々から、積極的に声が上がってくるというのが、今後あるべき姿だろうと思う。本調査に期待したい。

○日本遺産が山形県に4件ある。認定がゴールになってしまい、その後の活動が非常に低調で解除、という話も聞く。県が事務局をしている日本遺産は、どんな事業をやっているのか。そして、今後どうやってうまく活性化させていくのか。

議題4 その他

○前回会議であったように、本審議会から知事に対して建議できることが明確化された。これを受けて、本審議会として建議したいと考える。次回以降の審議会でも議論したい。